



N.S. ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1057

18.06.2023 (134)

レキシコン - Michael Kühnen

100 - 人種法

生物学的思考の世界観としての国家社会主義（生物学的ヒューマニズムを参照）は、アーリア人種の種の保存と発展に努め（アーリア人を参照）、したがって政治的には人種とその諸民族の組織的な生きる意志を形成し、それは国家社会主義党（意志と国家社会主義ドイツ労働者党を参照）に表出することになる。すべての生物と同様に、人種は生命の自然法則に従う。その最も重要なものは-遺伝と分化を別にすれば-生存のための闘争である。歴史的に、またパワーポリティクスの観点から、この生命の法則は世界史の動く原理としての人種闘争に表現される。

絶え間ない人種間闘争の中で、民族の生存とより高い発展のために最も重要な手段は、人種的衛生と人種的隔離である。国家社会主義革命の勝利と国家社会主義党による政権奪取の後、国家社会主義人民国家（国家を参照）が誕生し、国家の人種法によって人種隔離と人種衛生を法的に定め、すべての国民を拘束するようになる。

ドイツでは、第三帝国時代、1935/46年にNSDAPの帝国党大会で公布された「ニュルンベルク法」がその典型であった。総統アドルフ・ヒトラーは、その政治的遺言の中でも、国民に、そしてもちろん何よりも国家社会主義者に、「人種法を注意深く観察し遵守する」よう呼びかけているので

ある。そして、すでに『我が闘争』の最後の言葉で、彼は宣言していた。

「人種毒の時代に、最高の人種的要素の育成に専念する国家は、いつの日か地球の支配者になるに違いない。もし、犠牲の大きさに誘惑されて、可能性のある成功と比較するようなことがあれば、私たちの運動の信奉者は、このことを決して忘れないでください」。

総統のこの言葉に忠実に、Gesinnungsgemeinschaft der Neuen Frontは、厳格な人種法の再導入を目指して戦い、それまでは、人種隔離と人種衛生の要求、例えば、外国人の侵入に対する戦いや生命の保護に対する要求を政治的に代弁しています。

101 - 人種衛生

生物学的ヒューマニズムの世界観として、国家社会主義は、自然法則によって決定される生命の現実を基礎としている。あらゆる生物種の生命に関わる最も重要な法則は

生存競争における遺伝、分化、淘汰（エリートも参照）。ただし、自由意志によって、人間は一時的に生命の法則に反して存在することができ、その結果、退廃を招き、種の存続を危うくするという違いはある。

種の保存と発展のための闘いは、他のすべての生命体が自然の法則と調和して本能的に行っていることであり、したがって、人間社会では意識的な意志決定が必要なのである。これを実現し、維持するために、白色人種（アーリア人を参照）の人々は、民族共同体の意志の担い手として、国家社会主義政党を利用するのである。彼らは、アーリア民族全体の意志の担い手として、共に国家社会主義世界運動を形成している。

国家社会党（国家社会主義ドイツ労働者党を参照）が要求し、実現した種の保存と発展のための意識的闘争は、人種衛生と人種隔離という手段で行われます。その基礎は優生学の科学によって説明される。革命後、人種衛生と人種隔離の原則は、国家社会主義人民国家（SeeState）の人種法の基礎を形成している。

人種衛生の大原則は

混血結婚を禁止する。

病的または劣悪な遺伝子の保有者に対する生殖の禁止。

高品質な遺伝子を持つキャリアのための生殖促進。

優生学的な原理による繁殖選択（家族を参照）の推進、すなわち、高品質の遺伝性物質のキャリアは、そのような配偶者と結ばれるべきである。

これらすべての人種衛生の原則の目的は、公衆衛生のための条件を整えることであり、これは国家社会主義の重要な政治的要求である。NSDAPの党綱領では、公衆衛生の向上の要求が、人種的衛生に加えて、当然、包括的な予防医療と治療を必要とし、21項を形成している。

環境破壊との戦いと共に、人種衛生は国家社会主義党の種と自然を重視する政策の基礎を形成し、自然で健康な環境における自由で健康な人々という物理的公衆衛生の創造を目指す（「Lebensschutz」も参照のこと）。

国民の肉体的な健康増進の要求に加えて、国民共同体の分解とその種と性質に応じた生活からの疎外を引き起こす精神的・心理的な退廃との戦いがある。NSDAPは党綱領の第25項で、これに反対している。この退廃は、ヴェルキッシュの文化革命の助けを借りて、戦い、克服される。

102 - 人種闘争

人種闘争は世界史の動因であり、すべての歴史は人種闘争の歴史である。

歴史と政治における人種間の闘争の意義は、生命の生物学的法則、すなわち生存のための闘争から生じている。人種闘争の手段によって、人種と民族は、その自由、自己決定権、生活空間のために戦い、その結果、種の保存と発展のための条件を作り出します。この人種的闘争の重要な手段は、人種隔離と人種衛生である。

国家社会主義革命と党の権力掌握（国家社会主義ドイツ労働者党を参照）の後、国家は人種闘争の事実をヴェルキッシュ法に固定した人種法を作



る。Weltanschaulich、国家社会主義は、分化の生命の生物学的法則に従って、生命の多様性-人種と民族を持つ人間の生命を含む-を提唱し、擁護し、したがって、すべての民族の種の保存と発展である。優劣のある人種（Untermensch参照）や平等の教条主義を否定し、すべての人の多様性と生存権を認めているのだ。

一方、政治的には、国家社会主義世界運動は、自らをアーリア人（アーリア人参照）の組織された生きる意志とみなして、アーリア人とその民族の保存と発展を危険にさらし、戦い、妨げるすべての影響と権力に対抗する人種的闘争を展開しているのである。

人種闘争は戦争と同一ではなく、平和の中にも遍在している。混血、疎外、出生爆発と出生減少、移住運動、国際主義の平等ドグマ、異民族帝国主義、シオニズムによる世界支配の努力、その他多くのことが人種闘争の frontline にある。

第二次世界大戦でのドイツの敗北以来、人種的闘争におけるアーリア人の脅威的な敗北に対して、国家社会主義とその政党は、すべての白人における人種的生存とより高い発展への政治的意志を動員しているのです。そうすることで、世界的なアーリア人の民族共同体、大ヨーロッパ帝国、アーリア人の民族共同体や国家が、その種と自然に従って生きることを目指すのである。

FRGでは、新戦線がこれらの目標を掲げて戦っている。このようにしてのみ、アーリア人種の生存とアーリア文化の新たな開花は可能となる。人種的闘争は依然として人類共存の基本的事実であり、希望的観測によって防ぐことはできないからだ。

"もう戦いたくないと宣言した民族は、戦争をなくすのではなく、自分自身をなくすだけである。"

アドルフ・ヒトラー

103 - 人種的隔離

生物学的思考の世界観として（生物学的ヒューマニズムを参照）、国家社会主義は、アーリア人種（アーリア人を参照）とその民族の種の保存と発展を確保するために、政治と人間社会の生活を形作るための闘いに一貫して生物学の法則を適用している。

これらの生命の法則のうち最も重要なものは、遺伝、分化、生存のための闘争である。

つまり、遺伝子を純粋に保つこと、多様性を維持すること、生存競争において人種が生き残ることである。政治的には、人種的衛生とともに、永続的な人種闘争における決定的な手段である。国家社会主義革命と党の権力掌握（国家社会主義ドイツ労働者党を参照）の後、新興の国家社会主義フォルクスシュタートは、人種法の枠内でヴォルキッシュ法に人種隔離を明記する（国家も参照されたい）。

人種隔離は、人種や民族の優劣（Untermenschも参照）という根本的な考え方に基づくものではなく、種や自然に応じた別々の発展を前提とした、保存に値する多様性という考え方に基づくものである。分離開発-人種隔離-だけが、各人種と各民族に、その種の自由な保存と発展のための自己決定権を保障する。人種的な分離は、民族の自由を可能にし、生物学のおよび/または精神的な疎外を防ぐ。

人種隔離は、基本的に居住区の分離（Lebensraum参照）、混血結婚の禁止、帝国主義に対する自民族の文化・伝統・生活様式の保護で実現されている。閉鎖的な外国民族のドイツへの定住は、可能でもなければ、賢明でも望ましくもないので、新戦線の人種分離の政治的要求は、外国人の一貫した送還の前提であり、それは、生命保護の要求とともに、ドイツ国民の生存を可能にし、新戦線の戦術を決定するのである。

卍の下で楽しむ

ゲルハルト・ラウクによる逸話集

出版社NSDAP/AO, PO Box 6414, Lincoln, NE 68506 USA

nsdapao.info & nsdapao.org

Copyright 1993 NSDAP/AO

米国で印刷されたものです。

54.

筋金入りの活動家でも、道行く見知らぬ人と政治談義に花を咲かせたくはないときがある。先週、テレビであなたを見ましたよ」と言う男がいた。「と言われたとき、私は彼の目を見て、ニヤリと笑い、「あれは私の邪悪な双子の兄に違いない！」と答えました。

彼はただ笑っていた。賛否はともかく、どうやら彼にもユーモアのセンスがあるようです。

私が子供の頃、クッキーの入れ物に手を突っ込んで捕まった時、母が同じように反応していたらと思うと、たまらない。

55.

ストームトルーパーの最も好きな思い出のひとつは、シカゴのデイリープラザでの出来事です。何百人ものランチタイムのシカゴ市民を前に、スピーカーが反白人主義を非難している間、私たちのバンの前に6人ほどのストームトルーパーがいたのです。

私は2人の旗手の間に陣取っていた。私の左側には聖なる鉤十字の旗が仲間の有能な手に固定され、右側には13星のアメリカ独立戦争旗がボディビルダーのストームトルーパーの拳に固定されていた。

当然、群衆の最前線には、大きな鼻を振りながら泣き叫ぶヘブライ人が爆発的に増えていた。その数が増えるにしたがって、彼らの情けない勇気が前に出てきた。スピーチのクライマックスになると、私の左端で乱闘が起こった。(ある「英雄的」ユダヤ人がくしゃみをして鼻をつまらせ、警戒中の仲間のブーツの先端に顔から着地したのだ)。今度は残りのヘブライ人と赤軍が一斉に前方に押し寄せた。

次に覚えているのは、スピーカーが「誰かあのユダヤ人を捕まえろ！アメリカ国旗を持っているんだ！」と叫んだことです。私は前方に飛び出し、国旗に続いて泣き叫ぶ群衆の中に突進した。

群衆は私の前でジッパーのように分かれた。私はユダヤ人盗賊を素早く追い抜き、歩みの途中で彼の蜘蛛の巣状の脚に回し蹴りを食らわせて転ばせた。その瞬間、私はユダヤ人を躓かせないように空中に飛び出し、旗竿をしっかりと掴み、降りる途中で目を細め、「選んだ」ターゲットを狙い撃ちにした。私は両足を広げて敵にまたがると、全身全霊を傾けて旗竿を下に突き出した。

大当たり！木製の杖は惨めなユダヤ人の股間に勢いよく命中し、私は実際に体を上に押し上げた。選ばれし者の目は極度の苦痛のために丸くなり、彼の叫び声はゴロゴロとしたものになった。(というのも、私は杖と私のhellsがJewに沈むのを実際に感じるほどの力で打ったからである)。次に私は旗を掲げ、飛び降り、誇らしげにストームルーパーの列へと行進して戻った。群衆の両側から、恐怖で口をあぐりさせながら私を見つめ、その場に凍りついた。セメントの上で悶え苦しむユダヤ人を助けようと指一本動かさない。アメリカ独立戦争の旗を掲げて勝利した仲間のもとにたどり着いたとき、私は自分の顔がどれほど大きな笑みを浮かべているかに気づきました。これが私の軍服での最初の行動だった。ああ、勝利の味はなんと甘美なことだろう。



NS KAMPFRUF
KAMPFSPRUF DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934 Ausgabe 1273 28. April 2017 02.00

Der Kampf geht weiter !

Beide Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung stärker als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenmord, Verbrechen, Völkermord und Verbrechen haben nicht abgerufen, das Kreuz der gesamten Idee unseres hoch geliebten Führers Adolf Hitler zu zerstören.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Täter- und Kampfgemeinschaften als Schüler im Kampf um die Erlangung unserer wahren Freiheit. Die Bewegung ist zwar stärker geworden, aber die Gefahr des biologischen Völkermord ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmliche Aufgabe ist es, Adolf, den Völkermord - gegen alle wissen Völker (V) - zu begeben. Keine Mittel und Eisenbahnen, Überflutung und Kampfgemeinschaft.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenmord, ob im Propagandakrieg bzw. auf einem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hail Hitler!
Gottard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT !



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー
第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような活動が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦後は、まさに情報の増量期です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the NEW ORDER
Number 176 (192) Founded 1978 April 26, 2017 (132)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hail Hitler!
Gottard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT !

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!